

関中学校だより



関中学校 HP にアクセス

※ 第 6 号 ※

令和 7 年 5 月 2 9 日 発行

亀山市立関中学校

文責：堀内

ちゅうがくせいぎかい

中 学 生 議 会 テーマ

「もっと好きになれる! 亀山市の未来について考える」



昨年、亀山市は初めての中学生議会を開催しました。今年は8月26日(火)、第2回中学生議会が亀山市議会場で開催されます。中学3年生を対象にして、亀山市の三中より代表者を選出して、亀山市の未来のために、中学生から質問や提案を行います。その中学生議会の事前学習として、5月23日(金)に、亀山市より8名の議員の方に来校していただき、亀山市

のこと、亀山市議会のことなどについて教えていただきました。事前学習の中でグループワークがあり、「亀山市について思うこと」について自由に意見を出し合い、発表する機会をいただきました。生徒たちが亀山市について考える有意義な時間となりました。今後は、中学生議会に出る生徒を募り、亀山市に対する要望や意見などをまとめていきます。生徒の皆さん、中学生議会へ積極的に参加し、ぜひ亀山の未来について考えてみて下さい。貴重な経験になると思います。

生徒たちが考えた亀山市のいいところ

若い人が多い、犯罪が少ない
自然が豊か(川がきれい、緑が多い)
伝統的な町である(関宿等)
交通が便利、図書館が便利
ゴミが少ない、ゴミの分別が簡単

生徒たちが考えた亀山市の課題

電車の本数が少ない
娯楽施設が少ない(遊ぶところ)
大型ショッピングセンターがない
人口が少ない
特別教室、体育館にエアコンがない



かつどう ヒューマンライツの活動について

5月15日(木)に、第1回ヒューマンライツの活動がありました。ヒューマンライツの活動目的や意義は「人権について考えたり、自分や周りが困っていることについて話し合ったりして、自分の意見が言えるようになること」「いじめは差別をなくすためにできることを考え、行動する」などです。今回の活動では、それぞれが自己紹介の中で、「なぜヒューマンライツに入ったのか」について伝え合いました。中には「小学校の時、関中学校で行われた人権フォーラムが楽しかったのでヒューマンライツに入った」と理由を語ってくれた1年生の生徒もいました。今後、ヒューマンライツの活動として、三中交流会や亀山高校フレンドリークラブ交流会などがあります。他校との交流を通じて、人権に関する様々な考えや意見を知り、人権課題を自分事として捉えて、考えて行動できるようになってほしいです。ヒューマンライツは、月1回を目安に活動していきます。話し合われた内容については「人権だより」を発行し、校内への掲示、保護者への配信をする予定です。ご家庭や地域でも人権について考える機会になればと思います。



Kameyama Sports Week について

5月29日(木)～6月4日(水)は、Kameyama Sports Weekになります。本校でも、体育祭に向けて、大縄跳びの放課後練習や給食の時間を利用してスポーツ動画を鑑賞します。これらの取り組みを通して、今まで以上に体力向上や運動習慣を身につけてくれることを期待します。大縄跳びの放課後練習は、どのクラスも熱心に取り組んでいます。練習を重ねるたびに、縄跳びを回す縄の速さが増し、跳ぶ回数が増えていきます。クラスによっては、同時に2人が一緒に縄を跳ぶなど工夫をして練習しています。縄にひっかかり失敗しても「ドンマイドンマイ」「切り替えよ」という言葉を掛け合い、みんなで一生懸命に練習する姿



が見られます。6月3日(火)の体育祭がとても楽しみです。保護者や地域の皆様、ぜひ体育祭にお越しいただき、生徒たちの姿をみていただけると嬉しいです。なお、体育祭のプログラムは、5月30日(金)に生徒配付します。保護者や地域の皆さんには、つながる連絡等で配信させていただきますので、よろしくお願いいたします。